

事務事業	4025	住民による協働提案事業	担当課	まちの魅力推進課	担当係	地域づくり係
------	------	-------------	-----	----------	-----	--------

計後 画期 体計 系画	施策	18	町民と行政がともに課題解決に取り組むまちをつくる	予 算 科 目	会計	1	一般会計
	取り組み方針	520	協働に対する理解と意識を深める		款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	6	自治振興費

法令根拠条例等	志免町協働事業提案制度実施要綱	個別計画
---------	-----------------	------

実施期間	<input type="checkbox"/> 29年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	H24 年度より開始	<input type="checkbox"/> 期間限定(複数年)	年度～	年度
------	---------------------------------	---	------------	------------------------------------	-----	----

【事業の目的・内容】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください) 住民活動団体から行政と協働で取り組む事業を募集し、実施が決定した事業に対し助成金を交付し協働で実施する。		<input type="checkbox"/>	2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)
【業務内容(町職員の仕事内容)】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください) 協働事業提案制度説明会の開催、申請団体の募集、申請団体と担当課との打ち合わせ、申請書類の審査、協働事業提案制度判定委員会の開催、事業の実施、活動発表会の開催、事業報告書の審査、交付金の支払		主 な 事 業 費 の 内 訳	協働事業実施補助金 221 千円
			協働事業実施判定委員会委員報酬 31 千円
			千円
			千円
			千円

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 29年度に行った主な活動(※箇条書きで記入) 協働事業の募集・書類審査、制度説明会の開催、申請団体と事業担当課との打ち合わせ、協働事業提案制度実施判定委員会の開催、活動報告会の開催、事業報告書の審査・交付金支払
② 対象(誰、何を対象にしているのか) 住民活動団体
③ 意図(この事業で、対象をどのような状態にしたいのか) 協働事業を提案し、行政と共に、まちづくりに取り組む

④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		指標数値			
名称	単位	28年度	29年度	30年度	
ア 判定委員会の開催回数	回	2	1	1 (見込)	
イ				(見込)	
ウ				(見込)	
⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)		指標数値			
名称	単位	28年度	29年度	30年度	
ア 協働事業提案団体	団体	3	1	1 (見込)	
イ				(見込)	
ウ				(見込)	
⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)		指標数値			
名称	単位	28年度	29年度	30年度	
ア 協働提案実施事業数	件	目標	6	4	3
		実績	3	1	
イ 実施事業のうち新規事業の割合	%	目標	50.0	50.0	100.0
		実績	33.3	0.0	
ウ 提案件数に対する実施件数の割合	%	目標	100.0	100.0	100.0
		実績	100.0	100.0	
エ		目標			
		実績			
オ		目標			
		実績			

(2) 総事業費の推移

事 業 費	財源内訳(千円)		28年度 (決算値)	29年度 (当初予算)	29年度 (決算値)	30年度 (当初予算)	31年度 (計画)	32年度 (計画)
	経 費	国・県支出金、地方債等						
		受益者負担等						
		一般財源	728	1,525	252	1,525	1,525	1,525
		合計(A)	728	1,525	252	1,525	1,525	1,525
		(内臨時・嘱託職員人件費)						
		正職員人件費[按分](B)	1,647	2,863	2,370	2,552		
	トータルコスト(A)+(B)	2,375	4,388	2,622	4,077	1,525	1,525	

# 事務事業評価表(事業実施年度:平成29年度)

## (3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を開始したきっかけは何ですか?いつ頃どんな経緯で開始されましたか?	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化していますか?	③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか?(誰からの意見か明記)
協働のまちづくりの推進のために平成24年度から開始。「団体」と「行政」が目的・目標を共有し、協力して活動することで、様々な地域課題の解決や公共サービスを提供できる、活力あるまちをつくるため。	みんなの参画条例が平成24年度から施行され、町の政策決定過程等に住民の声を反映する仕組みが整った。平成26~27年度には、団体の要件を緩和したり、対象経費を広げるなど、より団体が応募しやすいよう要綱を改正している。	判定委員会からは、実施した団体や行政担当課を評価する場を設けた方がよいという意見が出ている。

## (4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		29年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成29年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善  <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持・継続	時間がかかるが、住民と行政の協働に対する理解が必要。また、そのための働きかけ(研修・まちづくり支援室からの働きかけ)も必要。	<input type="checkbox"/> 記述どおり実施できた(コメント必要ありません)  <input type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→) <input type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	

## 2 評価(SEE)及び全体総括の部\*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

### (1) 評価

	評価の理由
<b>目的妥当性評価</b> ① 上位施策への貢献度は大きいですか?※総合計画を参照してください <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→)	事業を提案してもらい、団体と行政と一緒に事業を実施することは、「協働のまちづくり」そのものである。
② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか? (事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか?) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	協働事業は、町の課題解決のために実施する事業であるため、妥当である。
<b>有効性評価</b> ③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地がある(理由→) <input type="checkbox"/> 成果向上余地がない(理由→)	住民活動団体や行政職員への周知・啓発を行うことで、提案が出やすい土台づくりができる。
④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	地域課題や多様なニーズへの対処は、行政だけでは難しい面があり、専門的に活動する住民団体の力が不可欠であるため、事業の継続は必要である。
<b>効率性評価</b> ⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法はありますか?(広域連携や民間委託等の導入など) <input type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input checked="" type="checkbox"/> ない(理由→)	住民提案型・行政提案型とも最小限の実施予定事業を見込み積算しているため、新たなコスト削減方法は無い。

### (2) 29年度を振り返って(全体総括・反省点)

協働事業提案制度の報告会を初めて行い、これまでに実施された事業を公開の場でふり返った。住民活動団体と行政の両者が、協働で課題を解決しようという共通認識が最も重要であることが再認識できたため、住民活動団体の声を聞くと共に、行政職員にヒアリングを行い、課題気づき支援を行った。
--

## 3 今後の方向性(30年度以降の計画と31年度予算への反映)(PLAN)

<b>(1) 今後の事業の方向性(複数選択可)</b> <input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→  <input type="checkbox"/> 事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	<b>(2) 平成30年度以降に取り組む内容と期待される効果</b> 引き続き住民活動団体や行政職員への周知・啓発を続けると共に、団体要件等の見直しを検討することで、提案団体の増加を目指す。
---	--